

東京書籍の

# 新選歴史総合ワークノート 要点マスター日本史探究

## 資料を活用する力を育てます!

新課程の「歴史総合」・「日本史探究」では、資料活用力が重視されています。東京書籍の準拠教材では、多様な資料を用いた読み取りの課題に取り組むことができ、資料を読み取る力を養います。

### 第3章 章末演習 資料活用演習

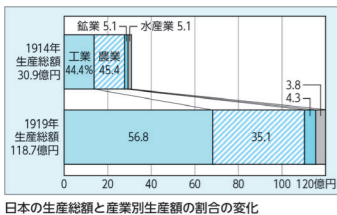
#### 作業1 絵画資料と年表から読み取る

1893	ニュージーランド
1906	フィンランド
1917	オランダ
	ロシア(ソ連)
1918	イギリス
1919	ドイツ
1920	アメリカ
1934	トルコ
1944	フランス
1945	日本

女性参政権の獲得年

総力戦となった第一次世界大戦は、女性の社会参加にどのような影響を与えたのだろうか、左のポスターと年表から考えてみよう。

#### 作業2 グラフと写真から読み取る



第1回メーデー(1920年) ※メーデー：毎年5月1日

章末の「資料活用演習」では、複数の資料を組み合わせた問題などを提示しています。

#### 作業3 写真から読み取る



第一次世界大戦に動員されたインド人兵士

左の写真から、第一次世界大戦がおこった背景をガンディーの民族運動の特徴

教科書に掲載されていない資料もたくさん取り上げられているので、資料を読み取る力は準拠教材でパッチリですね!



#### 新選歴史総合ワークノート

B5判 96ページ  
別冊解答編付  
定価 570円(本体 618円)

#### 要点マスター日本史探究

B5判 232ページ(予定)  
別冊解答編付  
定価 未定

### 編末演習 ……資料の読みとり…

#### 第2編 中世の日本と世界

##### 作業1 文字資料から読みとる

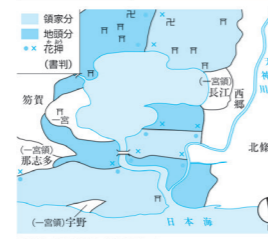
コノ後三条院位ノ御時、……延久ノ記録所トテハジメテラカレタリケルハ、諸国七道ノ所領ノ、管官・管符(天皇の命令・太政官の指令)モノクテ公田ヲカスル事、一天西藩ノ巨富ナリトキコシメシツメテアリケルハ、スナハチ宇治殿(関白藤原頼通)ノ時、一ノ所(摂関家)ノ御領御領トノミ云テ、荘園諸国ニミチテ、受領ノツメタヘガタシナド云ラキコシメシ、モチタリケルニコソ。(『應永抄』)

(1) 史料中の「宇治殿」「一之所」とは何をさすのか、答えなさい。  
宇治殿： \_\_\_\_\_ 一之所： \_\_\_\_\_

(2) 史料を読んで、後三条天皇が荘園整理を断行した理由について説明しなさい。

編末のページには、時代の特徴を表す資料の読み取る作業課題に取り組みます。

##### 作業2 模式図から読みとる



(1) 絵図に関する文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから選びなさい。  
X 荘園内には田地のみでなく、牧場や港などもふくまれていた。  
Y 荘園内の境界線は地頭と荘園領主との間の合意のみで決められた。  
①X-正 Y-正 ②X-正 Y-誤  
③X-誤 Y-正 ④X-誤 Y-誤

(2) 絵図を観察してみると、境界線は面積を半分にしたものではないことがわかる。このように境界線が定められた理由について、あなたの意見を説明しなさい。

##### 作業3 文字資料から読みとる

(治承四年)八月十九日、公家兼隆(国司の有力者山本兼隆)の親戚史大夫(中願)範頼、当国(伊豆国)蒲屋郡内にあり、日ごろ非法を横行し土民を悩ませしむるの間、その職を停止すべきの趣、武衛(備前)下知を加えせしめ給う。……  
下す 蒲屋御厨の住民等の所 早く史大夫知親の奉行を停止すべき事  
右、東国に至りては、諸国一同庄公(荘園と公領)は皆、ご沙汰たるべきの旨、親王(以仁王)の宣旨の状に明鏡なり、といえり。住民等その旨を存じ、安堵すべきものなり。よって仰する所、故に下す。  
(『西園集』治承四年八月十九日条)

(1) 頼朝が自らの命令の正当性の根拠としているものは何か、史料中から抜き出しなさい。

(2) 文字資料を参考に、頼朝政権(のちの鎌倉幕府)と朝廷との関係について、その後の変化にもふれながら説明しなさい。

東京書籍の

# 日本史探究

日探701

シヤカイカ先生



レキシカ先生



「総合」から「探究」へ



## 新選歴史総合との接続がスムーズです!

令和5年度用 内容解説資料(日探701)

シヤカイカ先生。

「歴史総合」の授業の準備を進めていて、この後履修する「日本史探究」にどのようにつなげていくかということも考えているのですが、なかなかイメージがわかって…



イカにも! 「歴史総合」では日本を含めた世界の立憲制の潮流を学習したが、こうした動きをきちんと理解したうえで、大日本帝国憲法の成立を詳しく学習していくのが「日本史探究」の役割になるのじゃ。



それなら世界の動きの中で日本に関する事象を捉えさせるように教えてはどうかのう。レキシカ君も知っての通り、新科目「日本史探究」では「日本史B」のときよりも世界の歴史との関わりをふまえることが重視されるようになった。「歴史総合」で学習したことを、「日本史探究」でしっかりとイカすことができるというわけじゃ。

これが「総合」から「探究」への接続ですね、イメージがもてました! ただ具体的にどのように授業を進めればよいか、まだ少しイメージができませんが…



本紙2・3ページで「総合」から「探究」への接続の具体的なイメージを紹介してあるぞ。ほかにも、本紙4ページで紹介している準拠教材をうまく活用してみてもよイカもしれんのう。

「歴史総合」の共通テストサンプル問題でも世界と日本の憲法を比較する問題が出題されましたが、このような視点で歴史を学ぶということでしょうか?



教科書と準拠教材を有効に使用して「接続」を意識した授業をする…。イカしてますね、先生! さっそく教材研究に移ります!



